

1. 民法からはじめる 学習スケジュールの立て方

行政書士試験

行政書士試験とはどのような試験なのか？
試験の特性を知り、戦略を立てていきましょう。

学習スケジュール

どのようなスケジュールで勉強すれば合格できるのか？
合格のための学習スケジュールをお伝えします。

民法からはじめる

憲法から始めなくても大丈夫！民法から学習をスタートさせる場合のポイントをお伝えします。

2. 行政書士試験とは ①試験概要

試験概要

- 実施日：11月の第2日曜日
- 試験時間：3時間（13:00～16:00）
- 受験資格：なし

試験内容

- 法令等：基礎法学、憲法、民法、行政法、商法（会社法含む）
（46問・244点）
- 一般知識等：政治・経済・社会、情報通信・個人情報保護、文章理解（14問・56点）
- 計60問、300点満点

合格基準（すべての要件を満たす必要あり）

- 法令等：50%（122点）以上
- 一般知識等：40%（24点）以上
- 試験全体の得点：60%（180点）以上

2. 行政書士試験とは ②試験内容

		5肢択一式 (1問4点)	多肢選択式 (1問8点)	40字記述式 (1問20点)	配点	計
法令等	基礎法学	2問	—	—	8点	46問 (244点)
	憲法	5問	1問	—	28点	
	民法	9問	—	2問	76点	
	行政法	19問	2問	1問	112点	
	商法（会社法含む）	5問	—	—	20点	
一般知識等	政治・経済・社会・ 情報・文章理解	14問	—	—	56点	14問 (56点)
計		54問 (216点)	3問 (24点)	3問 (60点)	300点	60問 (300点)

3. 行政書士試験の特性と戦略

① 全体で180点以上得点する必要がある。

➡ 満点を目指すのではなく、**基本知識を間違えない力**を！

② 一般知識に基準点（6問（24点））が設けられている。

➡ 6問取ればよし。**日々の学習**が一般知識対策となる。

③ 40字記述式の出題がある。

➡ **択一式対策**をすることが40字記述式対策にもなる。

3. 行政書士試験の特性と戦略

② 一般知識に基準点（6問（24点））が設けられている。＜補足＞

☀ 一般知識は、**文章理解 3 問 + 情報 3 問 = 6 問**で基準点突破を目指す。

＜一般知識＞			
対策難しい (現場対応)	政治・経済・社会	選挙制度・国家財政・社会保障制度、等々	7～8問程度 (変動あり)
	情報	情報通信用語・個人情報保護法	3～4問程度 (変動あり)
対策可能	文章理解	空欄補充・並べ替え・本文内容把握等	3問
	計		14問（内、6問死守）

3. 行政書士試験の特性と戦略

③ 40字記述式の出題がある。＜補足＞

☀ 40字記述式問題を解くのに必要とされるのは、**択一知識**（択一式問題を解くのに必要とされる**重要条文・判例知識**）。

＜5肢択一式＞

問題 次の1～5の中から正しいものを1つ選びなさい。

1. ...（条文知識）...できる。
2. ...（判例知識）...できない。
3. ...（判例知識）...できる。
4. ...（条文知識）...できる。
5. ...（条文知識）...できない。

変換

＜40字記述式＞

問題 AはBに...このとき、Aは誰に対し、いつまでに、どのような措置をとることができるか。40字程度で記述しなさい。

4. 民法からはじめる学習スケジュール

①全体スケジュール

1 年合格モデル

➡ 学習期間は大きく **3 段階**に分かれる。
それぞれの**特性**を理解しておくことが大事。
8月～9月

2月～7月

インプット期

まずは全科目を1周させる

強化期

自分のペースで反復学習をし、
強化する



ここで実力が一気に伸びる！

9月末～本試験

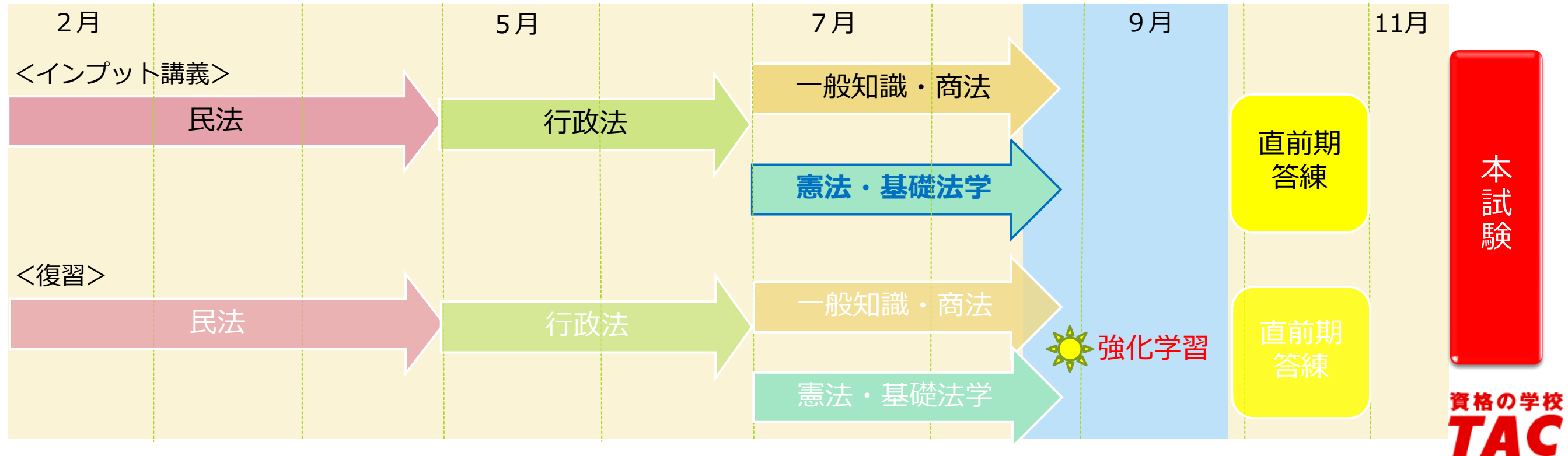
直前期

本番のシミュレーションをし、
最後の詰めの作業をする

4. 民法からはじめる学習スケジュール ②インプット講義受講スケジュール

憲法・基礎法学の受講タイミング

→ 最重要科目である民法・行政法の学習を優先し、
憲法・基礎法学は一般知識・商法と並行して受講する。



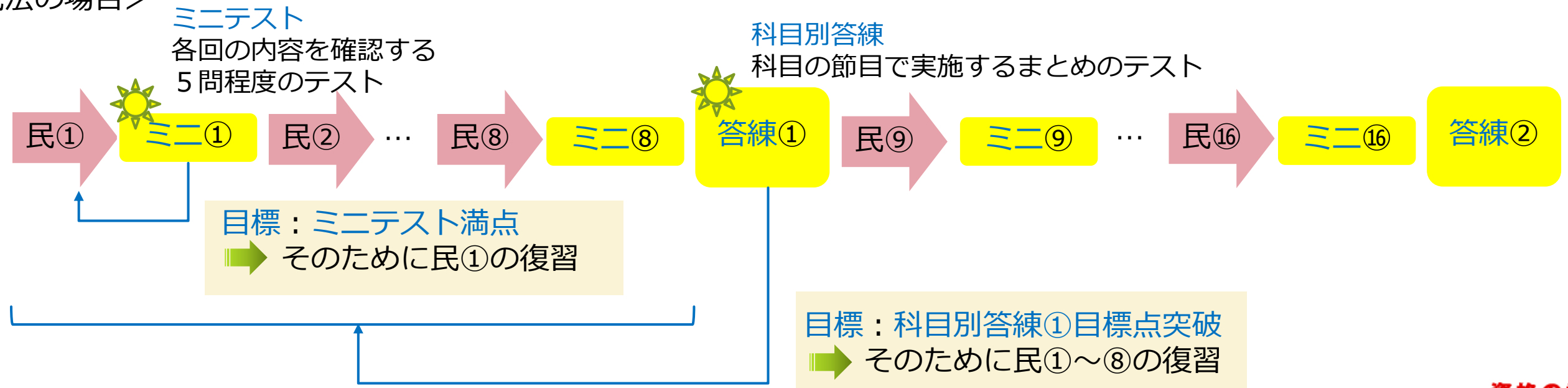
4. 民法からはじめる学習スケジュール

③短期目標達成を繰り返すスケジュール

短期目標を設定する

ミニテスト・科目別答練を短期目標に設定し、日々、短期目標達成のために学習するサイクルを作り、軌道に乗せていく。

<民法の場合>



<参考> プレミアム本科生

☀ 全受験生対象、合格に必要なことが全てつまったコース。

※青：インプット
緑：アウトプット

2月～

インプット期

- ・ **基本講義** 全55回
(基礎法学・憲法・民法・行政法・商法・文章理解・政治経済情報等)
 - ・ **実力完成講義** 全5回
(憲法・民法・行政法)
 - ・ **科目別答練** 全7回
(基礎法学・憲法・民法・行政法・商法・政治経済情報等)
- ※ **ミニテスト**・過去問集 (自習用教材)

8月～

強化期

- ・ **記述対策講義** 全2回
(民法・行政法)

9月末～

直前期

- ・ **総合答練第1回**
(答練・解説)
- ・ **総合答練第2回**
(答練・解説)
- ・ **公開模試第1回**
(模試)
- ・ **公開模試第2回**
(模試)
- ・ **最終答練**
(答練・解説)

5. <まとめ>

民法からはじめる学習スケジュールの立て方

全体スケジュール

全体スケジュールは**インプット期**・**強化期**・**直前期**の3つに分かれる。特に**強化期**の頑張りが合否を分けます。

インプット講義受講 スケジュール

憲法・基礎法学をどのタイミングで受講するかがポイント。**一般知識・商法**と**並行して受講**するのがおすすめです。

短期目標達成を繰り返すスケジュール

ミニテスト・科目別答練を**短期目標**として設定し、良い学習サイクルを作っていきましょう。

【初学者対象】

資格の学校
TAC

TAC 行政書士講座 2023年合格目標

早割

キャンペーン 第3弾

通常受講料より
¥44,000 off

2022年 12月27日(火) ~ 2023年 2月28日(火) | プレミアム本科生

『早割キャンペーン第3弾』 2/28(火)まで！

「プレミアム本科生」が通常受講料より44,000円off!

★詳細はTACホームページへ！

【他資格合格者対象】

TAC 行政書士講座 2023年合格目標

社労士 合格者	宅建士 合格者	司法書士 合格者	の方はオトク!
-------------------	-------------------	--------------------	---------

他資格合格者割引キャンペーン

＜対象コース＞ プレミアム本科生Plus／プレミアム本科生

2022. **12/7**(水) ~ 2023. **3/31**(金)

詳細はこちら ▶

『他資格合格者割引キャンペーン』 3/31(金)まで！

★詳細はTACホームページへ！